



Hello!

#07

September 2022

特別養子縁組を支えるたくさんの人たち

助産師 赤尾 さく美

子どもが特別養子縁組で託されるという一大イベントのもっと前に、実母さんは様々な支援者と出会い、熟慮するプロセスを歩みます。子どもを育てていくのか、それとも特別養子縁組で託すのか、自分の生活をこれからどうしていくのか…。

予期しない妊娠をして悩みながらも誰にも言えず孤立してしまう女性を支援することにより、危険な孤立出産やその結果の0日目の虐待死を防止する目的で、現在国の方でも多角的な支援策が打ち出されています。妊娠葛藤相談窓口(にんしんSOS)の設置、妊娠期からのアウトリーチ、産前産後の居場所作り、特別養子縁組の情報提供、多機関連携の推進等々です。現在、全国で50か所以上のにんしんSOSが設置されるようになりました。

ベアホープの活動は、実親さんや養親さんの直接的な支援がメインではありますが、こういったにんしんSOSの設置や妊娠期からの居場所作りをする法人へのコンサルティングもしています。これまでに、6か所の法人に対するコンサルを行い、全ての機関でにんしんSOSがスタートしています。各地の法人による相談支援開始後も、対応が難しいケースへの助言をしたり、一緒に研修したり、ベアホープから地元での支援を依頼したり、逆に各地のにんしんSOSからベアホープにケース依頼が入ったりもして、広く連携が継続しています。

妊娠したけど誰にも言えない事情を抱えた女性は、地元の公的機関よりも、インターネットで検索して相談しやすそうになんしんSOSや、養子縁組あっせん機関にこっそり相談することが多いです。ベアホープでも、年間300件以上の相談を受けていますが、ご本人が抱えている事情に応じて、制度を利用しながら自己負担を押さえつつ医療機関にかかりたり、安心して過ごせる部屋に落ち着いたり、一旦子どもを一時保護してもらったりしながら、子どもをどうしていくことが最善かを熟慮してもらっています。1人の子どもが特別養子縁組で委託されるまでに、保健センター、福祉課、医療機関、児童相談所、母子生活支援施設、民間のにんしんSOSや居場所を運営する方々など、実に多くの人たちが一緒に考え、実親さんと子どものために尽力されています。養親さんのところへ託されるまでに応援してくれた人たちのことを子ども自身が知り、それほどまでに大切な存在であることを知りながら成長してくれるうれしいですね。





★ケースワーク事務とは、どのようなお仕事ですか？

ベアホープでは事務職が「総務」と「ケースワーク事務」の2部門に分かれています。

私達ケースワーク事務は、主に養親となることをご希望されている方の対応(資料発送、研修申し込み受付、審査へ登録までの書類管理や日程調整など)、また委託時の同意書類作成や、裁判申立て時のサポート、委託後支援のアレンジメントなど、その仕事の内容は多岐にわたります。

ケースワーカーの動きを察知し、そのサポートをするのも私たちの大きな役割の一つです。

★どんな時にやりがいを感じますか？

メールフォームを受信してから、研修・審査のプロセスを経て、お子さんを受託、そしてその後審判確定するまでは、事務手続きが沢山あります。

お子さんの委託時には、お子さんの幸せを願うと共に、その方たちが今まで真摯に取り組んできてくれた時間が思い出されます。



@Message

養親さんコメント



『生後6日目で初めて会った日のこと、初めて抱っこをしたことは一生忘れる事はありません。その日から始まった家族3人と1匹の新しい生活も、今ではたくさんの思い出でいっぱいになりました。息子と過ごす中で思うことは、一つの命にどれほど多くの愛が注がれているのかということです。たくさんの人に愛されて大きく育って、たくさんの人を愛せる人に成長してほしいと願っています。息子は私たちの喜びです。この出逢いに関わって下さったすべての方に感謝しています。』



決して、楽な道のりではないことを知っていますので、そのプロセスに伴走出来ることに、私たちはやりがいを感じます。

★日々、どのような事に意識をして 業務にあたっていますか？

大切な個人情報を扱っていますので、書類の扱いには最大限の気を使います。ただ、事務手続きのやり取りは、約定定規なものになりがちですので、皆さんの事を思い浮かべながら、一つ一つの手続きを進めるようにしています。

また、ケースワーカーをサポートする身としては、日頃よりケースワーカーとのコミュニケーションを密にし、情報収集に励み、ケースが急に動いた場合もすぐに対応ができるようにしています。

★最後に、みなさんにメッセージをお願いします。

現場に行くことはありませんが、事務職として愛のある家庭を形成するお手伝いが出来ることを誇りに思います。1人でも多くのお子さんが家庭で育つことが出来るように祈っています。

紫メガネの
カウンセラーから
公認心理師・カウンセラー 渡辺 貴子



が相手のニーズを満たしているのに、相手は自分のニーズを満たすことばかり頭において、自分のことを気に入れられなかったら、「自分勝手だ」となるわけです。

人は神さまによって一人ではなく、お互い支えあいながら生きていくように創造されました。人間関係はニーズの満たし合いの積み重ねとも言えます。けれども、人には限界があり、相手のニーズを全て満たすことはできません。

もし相手が限界を理解せず、ニーズを満たすことだけを主張してくるのであれば、その人の関係を見直す時かもしれません。



4.Noということが 悪いことではないことを認識する

バウンダリーを意識したとしても、なかなか自分の意思表示ができない人もいるかもしれません。そういう方は、意思表示することに対して、罪悪感や恐怖があるかもしれません。

例えば、自分の意思表示をすることで「相手から嫌われる」「自分に対して低い評価をされる」「攻撃される」「仲間外れにされる」などと想像してしまうのではないかでしょうか？

もし意思表示することで、相手があなたを拒否するのであれば、あなたが尊敬されていない人間関係ということであり、そのような人間関係から解放された方がよいかもしれません。

それでもバウンダリーを引けず、Noという事に対して悪いイメージを払拭できないのであれば、カウンセリングを受けることで道が開けるかもしれません。

寄付金使途報告

項目別寄付金充当額(単位:円)

項目	事業費(助成額除く)	寄付金充当額
ハイリスク妊婦や実親支援 妊娠葛藤相談支援 公認心理師による中長期的カウンセリング 裁判手続き支援	1,073,112	643,000
養親子支援 病児障害児縁組家庭の負担軽減 お子さんが16歳になるまでのフォローアップ	2,062,576	1,247,000
関係機関との連携体制構築	46,333	0
計	3,182,021	1,890,000

平成30年から引き続き行政と連携して、ベアホープは昨年度も「養子縁組民間あっせん機関支援体制構築等モデル事業」の事業者として活動いたしました。当事業の助成額に比べ事業費が約318万円上回る結果となり、令和3年度寄付金の189万円を充てさせていただきました。

「ハイリスク妊婦や実親支援」には、出産まで一度も受診することが出来ず飛び込み出産や自宅での出産となったケースの支援、また、養子縁組を選択した実母へのフォローとして中長期的に行っているカウンセリング支援などが含まれます。

また、「養親子支援」に充当した寄付金を、長期入院を経て養子縁組前養育につながった病児・障害児の委託、委託後のフォロー、養子の療育費、医療費、通院にかかった旅費、その他物品(リハビリに必要な補助具や家の環境整備に必要な物品)購入のために活用いたしました。また、「お子さんが16歳になるまでのフォローアップ」には、子どもたちが成長する過程で直面する養子ならではの悩みや課題に応じていくための養育相談支援が含まれます。

日頃よりベアホープを支えてくださる皆様に改めて感謝申し上げます。これからも、子どもたちが愛ある家庭で成長していくことのできる社会の実現のため尽力してまいります。今後とも、温かいご支援をお願いいたします。



一般社団法人 ベアホープ

養子縁組あっせん事業許可事業者(許可番号:30福保子育第2762号)

〒203-0014 東京都東久留米市東本町3-17 2F

TEL 042-420-6625 妊娠相談受付時間/
平日9時~21時 土日13時~21時

E-mail office@barehope.org

URL <https://barehope.org>



ベアホープでは様々な背景の妊婦さんのニーズに応えるため、皆様からの経済的なご支援をお待ちしております。

ゆうちょ銀行 郵便振替口座 / 口座記号番号:00150-5-419253

口座名称(漢字):一般社団法人ベアホープ 口座名称(カナ):シャベアホープ

ゆうちょ銀行 振込口座番号 / 預金種目/口座番号:当座 0419253 店名(店番):〇一九(ゼロイチキュウ)店(019)

(社)ベアホープはキリスト教主義に基づき、すべての人が神様に愛され大切にされるべき存在だと信じ活動しています。

わたしは限りなき愛をもってあなたを愛している エレミヤ31:3

I have loved you with an everlasting love Jeremiah 31:3

イベント報告

京都発チャリティー専門ファッショングランドのJAMMINさんとコラボしたチャリティーアイテム販売が2022年5月に無事終了しました。目標を上回る32万5,720円がベアホープへチャリティーされました!沢山の応援や励まし、愛に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

